



No.258

平成29年1月発行

竜雲舜虹苑は地域の皆様の心と心をつなぐ虹の懸け橋でありたいと願っています。

最近、永代供養の相談をよく受けます。ご先祖様の永代供養だけではなく、ご相談に参られる方ご自身も、死去した際は永代供養にして欲しいという生前のお申込みが多くなりました。

子供さんに恵まれなくて跡取りがいらっしゃらないお檀家様が、将来を見据えて経済的に余裕のある内に、ご自身の永代供養を含めて生前に申込まれるのは理解できます。ご相談者の中には、跡取りがいるのに永代供養のお申込みに参られる方が少なくあります。何とも寂しい気持ちになります。

理由を聞きますと、「子供たちは都会に出たきり向こうで家も買って故郷には帰る気が無い、自分たちもこの歳になつて子どもたちと都会で暮らす勇気もないし、呼んでもくれない、私たちが居なくなつて、その子たちにご先祖様の事で負担も迷惑も掛けたくなので、永代供養にして今自分で始末出来るうちにしておきたい」といわゆる今マスコミ等でよく取り上げられている「墓つい」です。問題なのは、その「墓つい」について、子供や孫に相談せずに申込みに来られる方が多いことです。

お仏壇に手を合わせる。お墓参りをする。年忌法要でお寺に参る。など自分たちの子孫が父母、祖父母、ご先祖様を祀ることにより命の尊さや自身の存在について考え、よりよく生きる為のヒントを頂ける機会（仏縁）がそこにあるのに、子供たちに迷惑が掛かるからと言つて「墓つい」という形で折角のその機会（仏縁）を断ち切つてしまつてよいのでしょうか。

「私たちが亡くなつたらお前たちが先祖祀りをするのだよ」くらいの押し付けがあつてもいいと思います。

先日申込みに来られたお檀家様に後継者への相談の有無を聞きますと、やはりご相談されておられませんでしたので、よく相談してからもう一度お越しくださいと告げますと、後日「息子家族が先祖祀りする言うてます」と電話を頂きました。

寺側も安易に永代供養を受け入れるのではなく、家族構成や事情をよく聞いて、本当に永代供養がご家族皆さんの意見なのかを確認することが大事ではないでしょうか。

『本当に「墓つい」していいの？』

デイサービスでは、毎月

第一月曜日に講師として

藤本先生、山地先生をお招きして6名の利用者様が俳句作りを楽しまれています。

皆様の新年の句を

御紹介致します。



俳句クラブの皆様

たまさかに夢に見る亡夫初墓打つ 尚代

大護摩の煙に包まれ厄払い

千恵子

吾赤红军に押れし頭出す

アサコ

新年の挨拶幼な孫二人

千代子

孫に嫁迎えて嬉しい初正月

みゆ紀

数々の賀状抱きしめ力湧く

孝子

今年の正月は例年に無く温かく、当日は風も無く絶好の外出日和でした。職員間で相談した結果、体調を崩されてから病状が安定せず、外出する事が出来ていなかつたO様をお誘いする事にしました。O様にとつては実に1年9ヶ月ぶりの外出になります。O様は法然寺に到着すると本堂の前で職員介助の基、手を合わせられ、五重塔を見上げられるなど初詣を楽しんでいました。

これからも、利用者様の個々人の体力に合わせた行事を企画し、無理なく「楽しみ」の機会を提供していきたいと思います。



★予防方法

- インフルエンザワクチンの接種
- 外出時にはマスクを使用しましょう。
- 室内では加湿器などを使用して湿度を保ちましょう。
- 十分な休養をとり、バランスの良い食事を心がけましょう。
- 帰宅時に、うがい、手洗いをします。



香川県ホームページより

「初詣」

生活相談員 福家 有加

1月4日、特養やショートステイサービスの利用者様達と毎年恒例の法然寺へ初詣に行つきました。特養は平成27年度より要介護度3以上の方が利用対象者となつた事もあり、入所されている方は体力的に長時間の外出が難しい方も多く、舜虹苑から近い法然寺への初詣は利用者様にとつて大きな楽しみの一つになっています。

★インフルエンザとは 「インフルエンザワクチンの接種」

突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が現れることが特徴です。通常、高熱が数日持続し、一週間程度で回復します。子供ではまれに急性脳症を、高齢者の方や免疫力の低下している方では肺炎を併発するなど、重症になることがあります。

社会福祉法人竜雲学園 竜雲舜虹苑

特別養護老人ホーム
短期入所サービス
通所介護サービス
認知症型通所サービス
訪問介護サービス
老人介護支援センター
ケアハウス



〒761-8078
高松市仏生山町甲3100番地2
TEL:087-888-5800
FAX:087-889-1004